栃木学

科目ナンバー　8D301
専門 地域経済系　　選択
2単位

林田　朋幸

1. 授業の概要（ねらい）

地域経済を学ぶ者にとって「地域」に対する理解が何よりも必要とされています。本講義は栃木県を対象とした「地域学」、すなわち「栃木学」を学びます。講義では地域を理解するための視点を学ぶとともに、栃木に関連する話題を取り上げます。この授業では、行政職員を外部講師として招きます。外部講師が担当する際には質疑応答の時間を長めにとります。自分の意見を述べ、質問する機会をアクティブラーニングとして活用してください。
この授業では、DP2に関連する知識・態度を修得します。

2. 授業の到達目標

① 栃木県の地域課題を説明できる。
② 栃木県の地域課題に対する取組の特長を説明できる。
③ 栃木県の強みを説明できる。
④ 国・県・市町の行政の役割の違いを説明できる。
⑤ 多様な意見に対する配慮できる。
⑥ とちぎに対する愛着を持てる。
⑦ 栃木県の主要な地名を覚える。

3. 成績評価の方法および基準

毎回、小レポートを課します(60%)。
期末レポートを課します(40%)。
フィードバックは全授業が終了後に、希望者に対して口頭で行います。

4. 教科書・参考文献

教科書
教科書は使用しません。講義プリントを配布します。
参考文献
参考文献は適宜紹介します。

5. 準備学修の内容

【予習】
講義の準備学習として、資料を配付する場合があります。これを通読しておいてください(0.5時間程度)。
【復習】
配付資料を再度通読し、講義内容の理解に努めてください(1.5時間程度)。
学修した政策の進捗状況を知るため、栃木に関して新聞やTV報道を常日頃からチェックしてください(1時間程度)。

6. その他履修上の注意事項

外部講師を招く可能性があります。それに伴い授業内容が前後することがあります。そのスケジュールや内容については初回のイントロダクションで説明します。

7. 授業内容

【第1回】　イントロダクション：とちぎという地と栃木県
【第2回】　地域学とは？地域をどう学ぶか.
【第3回】　とちぎの地政学
【第4回】　自治体としてのとちぎ
【第5回】　とちぎの歴史
【第6回】　とちぎ創生とブランド力向上
【第7回】　とちぎのまちづくり
【第8回】　とちぎの県財政：歳入と歳出を知る
【第9回】　高齢社会と医療・健康政策
【第10回】　男女の働き方ととちぎの人口
【第11回】　とちぎの産業政策とものづくり
【第12回】　とちぎの観光
【第13回】　とちぎの農業
【第14回】　とちぎの森づくりと環境
【第15回】　まとめと振り返り学習